

2011年4月8日 神奈川新聞

避難者元気づけよう

2011.4.8
神奈川

小杉地区社協が交流会

きり
どろ
とア

東日本大震災の影響で福島県などから川崎市中原区等々力の市とどろきアリーナに避難している人たちを元気づけようと、地元の小杉地区社会福祉協議会（杉野茂彦会長）が交流会を開催した。

周辺の花が咲き誇る中、避難者約50人がアリーナ前の広場に集まり、演歌歌手の氷川きよしさんの曲に合わせて踊りや、輪投げゲーム、体操などを協議会のメンバーと楽しんだ。メンバーによる炊き出しも行われ、豚汁が振る舞われた。

（佐々木 航哉）



避難者とともに踊りやゲームを楽しんだ交流会
＝中原区等々力の市とどろきアリーナ前

家族で交流会に参加した福島県浪江町の金澤恵子さんは「精神的にも助けていただけてうれしい。気持ちがあ和みます」と話していた。杉野会長は「われわれに言えることは『お互いに前を向いて進みましょう』とい